



「戦災文化財」の展示紹介

沖繩戦後80年博物館特別展



【左】間切図（まぎりず）（町方・島尻西） 【右上】国王頌徳碑（こくおうしょうとくひ） 【右下】首里城正殿模型 ※すべて部分、沖縄県立博物館・美術館所蔵

2025.

10.11土

入場無料

14:00~16:00

（開場 13:30）

講師 崎原 恭子（歴史担当学芸員）

会場 沖縄県立博物館・美術館
3階 講堂

受付 当日先着（定員 200名）

お問合せ 098-941-8200
〒900-0006
沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1

主催 沖縄県立博物館・美術館

沖繩戦では住民を巻き込んだ激しい戦闘が繰り広げられ、多くの尊い命とともに町並みや風景だけでなく、先人たちが生み出した数々の文化財も失われました。

本講座では、沖繩戦で被害を受けた文化財を通じて戦争の傷ましさを知り、平和の重要性を考えるとともに、先人が築いた沖繩独自の文化財を取り戻してきた軌跡を、「戦災文化財」展の見どころとお話します。

【キーワード】 # 沖繩戦後 80 年 # 戦災文化財 # 破壊・流出
収集・復元・返還 # 1953 年 # 平和を求めて

※駐車場の混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。
※席数に限りがありますので、ご入場いただけない場合があります。
※会場内は空調の影響で寒くなる場合があります。

次回予告

2025. 11.8土 14:00 ~ 16:00 (13:30 開場)

「琉球ルネサンス

—近代化、そして沖繩戦で失った文化を今この手に—

講師 伊禮 拓郎（美術工芸担当学芸員）

あなたの沖繩に出会う

